

2018年度 中間期

2018年4月1日～2018年9月30日

株主の皆さまへ

みんなのATM。みんなのセブン銀行



目次

P1 ・社長メッセージ

P3 ・トピックス

P5 ・業績ハイライト

P6 ・連結財務諸表

P7 ・会社概要

- ・大株主の状況
 - ・株主構成
-



代表取締役社長
舟竹 泰昭

株主の皆さまには平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

「セブン-イレブンにATMがあったら便利なのに…」そんなお客さまの声をふまえて誕生したセブン銀行は、2001年の開業以来「いつでも、どこでも、だれでも、安心して」ご利用いただけるATMサービスの提供を通じ、安全かつ効率的な決済インフラの構築に努めてまいりました。おかげさまで2018年9月末には、国内ATM設置台数は24,756台となり、1日約220万人のお客さまにご利用いただく、生活に無くてはならない社会インフラの一つへと成長いたしました。

セブン銀行が大切にしている価値観は、事業を通じて、「社会課題解決への貢献」と「価値創造」に対して「誠実」かつ「真面目」に取り組む、「社会の期待と信頼」に応えていくことです。私たちは、より良い社会の創造とともに、企業価値の向上を目指していきます。

長期的成長の基盤づくり

セブン銀行では、「本業を伸ばしつつ事業の多角化を実現」を基本方針とする中期経営計画を2017年5月に策定しました。持続的成長を実現すべく本中期経営計画期間を長期的な成長の基盤づくりの期間と位置づけ、事業を推進しております。

ATMプラットフォーム事業では、当社のATMインフラをプラットフォームと位置づけ、より多くのお客さまにご利用いただくための施策を展開しております。当中間期では、スマートフォンのみで入出金取引ができる「スマホATMサービス」の提供や新たに決済分野へ参入した事業会社との提携を進めたほか、交通系電子マネー、楽天Edyのチャージを可能にするなど当社独自のATMサービスの拡充に努めてまいりました。

決済口座事業では、既存サービスの利便性向上・収益力強化に加え、スマートフォンをベースとした新しいデジタル決済アプリの開発を進めています。セブン&アイグループ各社のスマートフォンアプリと相互連携を図り、お客さまとの接点を増やし、新たなニーズを掘り起こすことで、「近くて便利」でお得感のある、セブン&アイグループらしい新しい金融商品・サービスを開発、提供していきたいと考えています。

海外事業では、北米における連結子会社FCTIによる米国セブン-イレブン店舗へのATM設置が完了しました。ただ、当初想定していた事業環境が大きく変化した

ことに伴い、事業計画の進捗が思わしくなかったことから、今後の事業計画の見直しを行い、当中間期にFCTIの株式買収時に発生したのれん等について特別損失として計上することといたしました。

今後は、米国セブン-イレブン店舗に設置した約8,000台のATMネットワークを活かし、利用件数の向上、さらなる運用効率の追求を通じ早期収益化を実現すべく努めてまいります。

このような取り組みの結果、当中間期の連結業績は、経常収益734億円、経常利益207億円となりました。

株主の皆さまからのご支援にお応えして

このたびの特別損失は臨時かつ非現金支出費用であり、業績、資金の状況および財務体質の健全性などを総合的に勘案し、当中間期の配当は、期初計画通り、1株当たり5円とさせていただきます。これからも社会課題の解決と企業の成長を両立させる方針のもと、中期経営計画に基づいた成長戦略を展開し、将来にわたる着実な成長とともに配当額を安定的に増加させ続けることで、株主の皆さまの期待に応えてまいります。

今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

社是

1. 私たちは、お客さまに信頼される誠実な企業でありたい。
2. 私たちは、株主、お取引先、地域社会に信頼される誠実な企業でありたい。
3. 私たちは、社員に信頼される誠実な企業でありたい。

経営理念

1. お客さまのニーズに的確に応え、信頼される銀行を目指します。
2. 社員一人一人が、技術革新の成果をスピーディーに取り入れ、自己変革に取り組んでいきます。
3. 安全かつ効率的な決済インフラの提供を通じて、我が国の金融システムの安定と発展に貢献します。

倫理憲章（項目のみ抜粋）

1. 銀行の公共性・社会的責任の自覚
2. お客さま第一主義の実践と時代のニーズに合ったより高い利便性の提供
3. 誠実・公正な行動
4. 社会とのコミュニケーション
5. 人間性の尊重

1 「交通系電子マネー」および「楽天Edy」の チャージがセブン銀行ATMで可能に

2018年10月15日より、全国のセブン銀行ATMで「交通系電子マネー」、「楽天Edy」のチャージ（入金）および残高確認の取扱いを開始しました。これまで、電子マネー「nanaco」のチャージや残高確認で使用していたATMの電子マネーリーダーを活用し、「交通系電子マネー」および「楽天Edy」のご利用が可能となりました。



ご利用方法

1
STEP
画面の
ボタンを押す



2
STEP
画面右側にある
読取部にセット



3
STEP
金額を指定して
チャージ!



2 海外送金サービスを通じた 多文化共生等への取り組み

セブン銀行では、海外にご家族や知人がいるお客さまのニーズに応えるため、海外送金サービスを提供しています。また、国内に居住する外国人の豊かな生活と地域社会における多文化共生の推進を目的として、「海外送金アプリ」をご利用のお客さま向けに、地域情報、災害情報などを多言語で発信しています。2016年より、在日外国人が多く暮らす地方公共団体と協定を締結し、地域社会における多文化共生等の推進に努めています。



3 子会社バンク・ビジネスファクトリーが マネー・ローンダリング対策事務を金融機関から受託

マネー・ローンダリングにおける手口は巧妙化し、深刻な社会課題となっております。金融機関では機動的かつ実効的なマネー・ローンダリング対策が求められるなか、セブン銀行が不正口座対策で培ったノウハウを連結子会社のバンク・ビジネスファクトリーに提供。同社でマネー・ローンダリングの対策事務を開始し、複数の金融機関から事務を受託いたしました。



セブン銀行の100%子会社
バンク・ビジネスファクトリー

当社
WEBサイトの
ご案内

最新のお知らせやセブン銀行の紹介、
IRに関するお知らせなどがご覧いただけます。

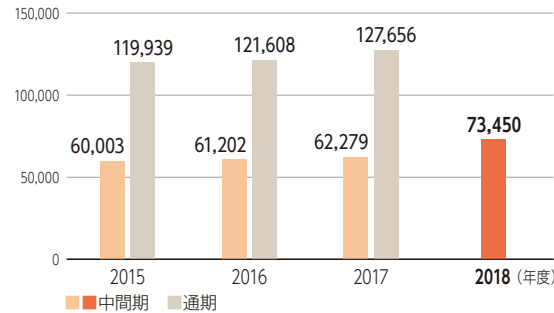
<http://www.sevenbank.co.jp/ir/>



業績ハイライト

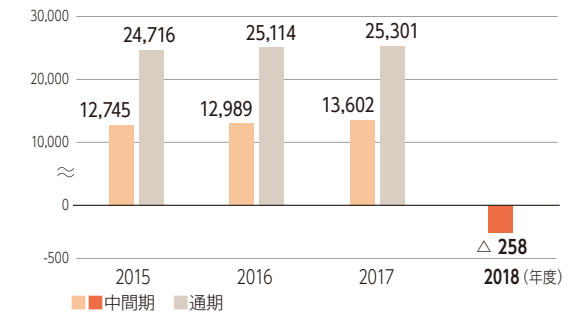
収益性 経常収益(連結)

(単位:百万円)



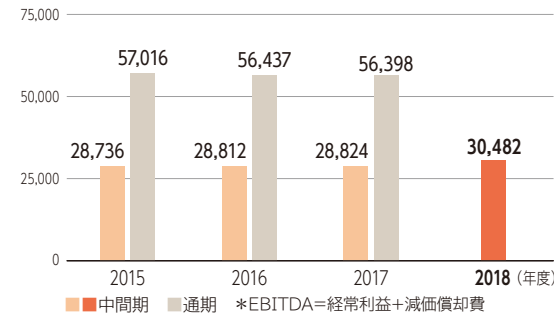
収益性 親会社株主に帰属する当期(中間)純利益・純損失(連結)

(単位:百万円)



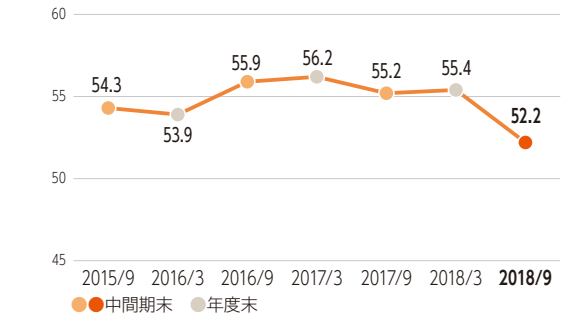
収益性 EBITDA(連結)

(単位:百万円)



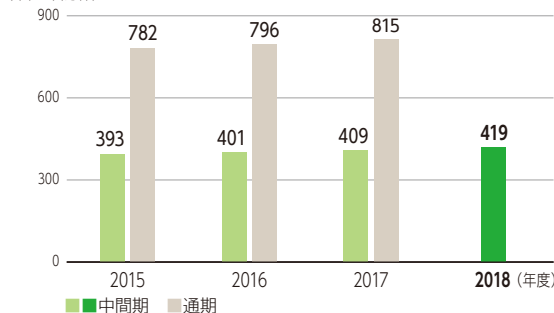
健全性 単体自己資本比率(国内基準)

(単位:%)



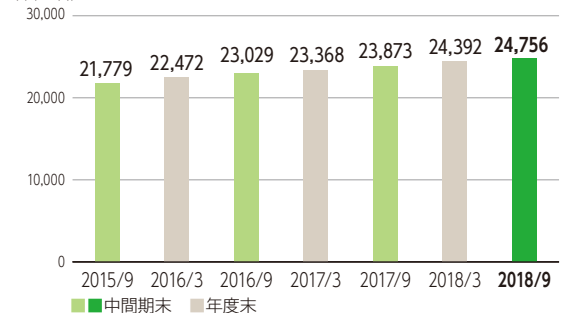
事業規模 ATM利用件数の推移(単体)

(単位:百万件)



事業規模 ATM設置台数の推移(単体)

(単位:台)



連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科目 | 2017年度末 (2018年3月31日) | 2018年度 中間期末 (2018年9月30日) |
|----------------------|-------------------------|--------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 710,369 | 728,983 |
| 有価証券 | 61,939 | 78,982 |
| 貸出金 | 22,715 | 22,863 |
| 外国為替 | 0 | 0 |
| ATM仮払金 | 146,977 | 199,072 |
| その他資産 | 18,537 | 15,152 |
| 有形固定資産 | 24,798 | 17,203 |
| 無形固定資産 | 35,958 | 26,933 |
| 退職給付に係る資産 | 264 | 296 |
| 繰延税金資産 | 962 | 522 |
| 貸倒引当金 | △ 36 | △ 32 |
| 資産の部合計 | 1,022,485 | 1,089,978 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 622,406 | 677,417 |
| 譲渡性預金 | 800 | 1,360 |
| 借入金 | 10,000 | 10,000 |
| 社債 | 95,000 | 95,000 |
| ATM仮受金 | 59,032 | 80,448 |
| その他負債 | 21,769 | 19,662 |
| 賞与引当金 | 457 | 471 |
| 退職給付に係る負債 | 2 | 2 |
| 役員退職慰労引当金 | 2 | 3 |
| 株式給付引当金 | 102 | 120 |
| 繰延税金負債 | 885 | 149 |
| 負債の部合計 | 810,458 | 884,637 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 30,572 | 30,679 |
| 資本剰余金 | 30,554 | 30,661 |
| 利益剰余金 | 146,075 | 139,562 |
| 自己株式 | △ 380 | △ 352 |
| 株主資本合計 | 206,823 | 200,551 |
| その他有価証券評価差額金 | 244 | 844 |
| 為替換算調整勘定 | 4,308 | 3,514 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 98 | 99 |
| その他の包括利益累計額合計 | 4,651 | 4,458 |
| 新株予約権 | 533 | 320 |
| 非支配株主持分 | 18 | 11 |
| 純資産の部合計 | 212,027 | 205,341 |
| 負債及び純資産の部合計 | 1,022,485 | 1,089,978 |

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科目 | 2017年度中間期 (自 2017年4月 1日 至 2017年9月30日) | 2018年度中間期 (自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日) |
|--|---|---|
| 経常収益 | 62,279 | 73,450 |
| 資金運用収益 | 1,652 | 1,770 |
| （うち貸出金利息） | 1,591 | 1,716 |
| （うち有価証券利息配当金） | 10 | 9 |
| 役務取引等収益 | 60,480 | 70,996 |
| （うちATM受入手数料） | 57,302 | 67,421 |
| その他業務収益 | 125 | 135 |
| その他経常収益 | 20 | 548 |
| 経常費用 | 42,381 | 52,725 |
| 資金調達費用 | 351 | 330 |
| （うち預金利息） | 89 | 62 |
| 役務取引等費用 | 12,038 | 18,980 |
| （うちATM設置支払手数料） | 9,619 | 14,821 |
| （うちATM支払手数料） | 849 | 2,089 |
| 営業経費 | 29,962 | 33,249 |
| その他経常費用 | 29 | 165 |
| 経常利益 | 19,898 | 20,725 |
| 特別損失 | 83 | 14,678 |
| 固定資産処分損 | 83 | 81 |
| 減損損失 | - | 14,596 |
| 税金等調整前中間純利益 | 19,814 | 6,047 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 6,755 | 6,844 |
| 法人税等調整額 | △542 | △ 531 |
| 法人税等合計 | 6,213 | 6,312 |
| 中間純利益又は中間純損失(△) | 13,601 | △ 264 |
| 非支配株主に帰属する中間純損失(△) | △1 | △ 6 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△) | 13,602 | △ 258 |

会社概要 (2018年9月末現在)

- ▶ **名 称** 株式会社セブン銀行
(英名: Seven Bank, Ltd.)
- ▶ **本 社 所 在 地** 東京都千代田区丸の内1-6-1
- ▶ **設 立** 2001年4月10日
- ▶ **開 業** 2001年5月7日
- ▶ **資 本 金** 30,679百万円
- ▶ **発行済株式数** 1,192,464千株
- ▶ **従 業 員 数** 476人
(役員、執行役員、パート社員、
派遣スタッフを除く)

連結子会社

- ▶ **FCTI, Inc.** (アメリカ合衆国)
事業内容: ATMサービス
- ▶ **FCTI Canada, Inc.** (カナダ)
事業内容: ATMサービス
- ▶ **PT. ABADI TAMBAH MULIA INTERNASIONAL** (インドネシア共和国)
事業内容: ATMサービス
- ▶ **株式会社バンク・ビジネスファクトリー** (日本)
事業内容: 事務受託サービス
- ▶ **株式会社セブン・ペイメントサービス** (日本)
事業内容: 送金・決済サービス

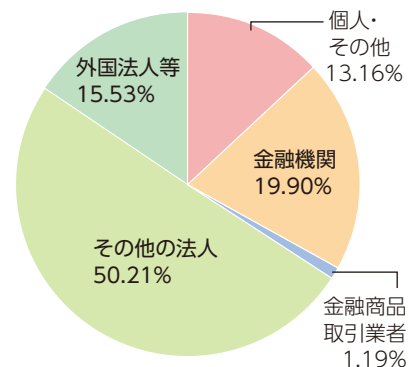
大株主の状況 (2018年9月末現在)

| 株主名 | 所有株式数 | 持株比率 |
|--|-----------|--------|
| 株式会社セブン-イレブン・ジャパン | 453,639千株 | 38.04% |
| 株式会社イトーヨーカ堂 | 46,961千株 | 3.93% |
| 株式会社ヨークベニマル | 45,000千株 | 3.77% |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 34,389千株 | 2.88% |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 31,370千株 | 2.63% |
| 株式会社三井住友銀行 | 15,000千株 | 1.25% |
| 第一生命保険株式会社 | 15,000千株 | 1.25% |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5) | 13,700千株 | 1.14% |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9) | 12,822千株 | 1.07% |
| STATE STREET CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM44 | 10,944千株 | 0.91% |

※1 所有株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。

※2 持株比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株主構成 (2018年9月末現在)



※小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

セブン銀行株主さまアンケート



当社では、株主の皆さまの声を伺い、株主さまとのコミュニケーションの充実を図っていきたくと考えております。つきましては右記アンケートサイトにアクセスしていただき、アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

アンケートサイト:

<https://goo.gl/J6EuxA>

※このアンケートは、イー・アソシエイツ株式会社
が運営するWebアンケートシステムを
採用しています。

アンケート回答期日: 2018年12月9日(日)まで

